

引越が安くなる！

## 10のチェックリスト

### 複数の引越業者で見積もりを取る

大手企業や地域密着の会社など、予算や希望に合う引越業者を3~4社に絞り、訪問見積りを依頼。

### 転居先を下見する際は、間口の広さを確認！

玄関から入らない大型家具・家電はクレーン車での「吊り上げ・吊り下げ」が必要となり費用が高くなることも。

### 3月~4月は繁忙期。できれば避けよう

引越シーズンがピークを迎える3月~4月。需要の高まりから費用も割高に。予約も取りにくくなります。

### 引越業者に引越時期を相談する

繁忙期以外の、できるだけ安く引越ができるタイミングを業者へ確認しよう。

### 30日前までに不動産会社へ連絡する

賃貸契約書の退去通知期限に沿って、早めに連絡を。期限をすぎると一ヶ月分余分に家賃を支払うケースも。

### できるだけ荷物を減らす

荷物が多いほど引越費用も割高に。使わないものを新居に持ち込むとスペースのムダにもなり、もったいない！

### 不用品は買取業者を活用する

家具や家電はリサイクルショップに持ち込んだり、出張買取が便利。ブランド品や洋服は宅配買取へ。

### 各種手続きは、ダンドリを組んで効率的に

引越に伴う各種手続きをリストアップ。短期間で効率的に行うことで時間や費用の節約に。

### 暮らし方に合った電気料金・ネット料金のプランを

引越と同時に最適な電力会社やプロバイダのプランを検討。最適なプランで固定費の節約に。

### 引越前の大掃除で節約

ガスコンロ回りの油污れ、お風呂などの水廻りを念入りの掃除で、敷金が返還されることも。